


令和5年9月6日

出雲市議会議長 様

会 派 名 平 成 ク ラ ブ

会 長 西 村 亮 

議員研修・国会議員への要望活動について（届）

このことについて、下記により実施致しますので届け出ます。

令和5年11月1日 ～ 令和5年11月2日（2日間）

・ 11月1日（水）

午前 ・ 青木一彦参議院議員他島根県選出議員への要望活動
河下港整備促進について
出雲南部幹線道路（出雲～斐川）の整備について

午後 ・ 河下港整備促進に関する研修
講師 国土交通省職員

・ 11月2日（木）

午前 ・ 河下港への海上自衛隊補給基地整備について要望活動
海上自衛隊 市ヶ谷
午後 ・ 日比谷しまね館見学

西 村 亮 長 廻 利 行 宮 本 享
保 科 孝 充 今 岡 久 人 計 5 名

11月 1日 9：25出雲空港発 10：40羽田空港着

11月 2日 17：00羽田空港発 18：35出雲空港着



令和5年11月13日

出雲市議会議長 様

会派名 平成クラブ

代表者氏名 西村 亮



視察研修について（報告）

このことについて、下記により実施いたしましたので、報告します。

1. 日 程	令和5年11月1日 ～ 平成5年11月2日（2日間）
2 研修・要望日程	<ul style="list-style-type: none">・ 11月1日 午前 10:30 ～ 12:00 青木一彦参議院議員他島根県選出国會議員は要望活動 （参議院・衆議院議員会館） 午後 2:00～4:00 河下港整備促進に関する研修（参議院議員会館会議室） 講師 国土交通省港湾局・馬場事業企画官他・ 11月2日 午前 10:00 ～ 10:30 河下港への海上自衛隊補給基地整備に関する要望 防衛省海上幕僚部・海将補稲田総務部長他
3. 参 加 者	西村 亮 長 廻 利 行 宮 本 享 保 科 孝 充 今 岡 久 人 計 5 名



4. 所

感

◎ 河下港整備促進に関する研修

国土交通省港湾局計画課馬場智事業企画官・クルーズ振興室佐渡英樹調整官・桑田光明課長補佐から研修を受けた。馬場氏は5年前に河下港に来訪され実態をよく知っておられた。平成20年度から沖防波堤の整備を進め完成した。港湾取扱量の増加・船舶大型化に対応した岸壁が不足したこと、主要観光地へのアクセスの良さからクルーズ船寄港による観光拠点としての役割も期待されており、島根県事業として、令和5年度から岸壁(-7.5m)等の施設整備に着手した。

整備完成后(5年度から5年計画で整備)期待されるのは、貨物船の大型寄港も可能となり、取扱量が増加し、クルーズ船誘致につなげることができ、河下港の発展が大きく前進するものと確信した。クルーズ船は超大型船でなくて、1万トンクラス・船客数百人クラスの船(このクラスは客層のいい船)が有効ということで、世界のクルーズ船運航はこの規模が増えつつあるということだ。河下港への寄港もこのクラスであれば十分可能であり、クルーズ船誘致に向けて、早期から出雲市役所でチームを作って担当者を置き、運航会社に呼びかける、また開発のための協議機関を設置することが大切なのではないか。

◎ 河下港への海上自衛隊補給基地整備に関する要望

防衛省海上幕僚部において、海将補稲田丈司総務部長、総務課新原綾一1等海佐へ要望した。

補給基地については、河下港の重要性は認識しつつも、各地からの要望も多く今後の検討事項としたいとの事であった。自衛隊へ対しての出雲市としての協力体制、例えば防衛協力会・自衛隊パレードを紹介して市民が一体となった協力体制をとっていることを紹介した。

◎ 今回の研修・要望活動で感じたこと

実に有意義な研修・要望活動であった。中でも河下港の整備については、担当者が現地をよく知っており今後の開発に意欲的に取り組む姿勢が感じられ、参加者一同心強く感じた研修であった。また、自衛隊補給基地に関する要望では、地域の協力体制を強調される発言が多く、今後も一層充実した体制をとる必要性を感じた。